

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の
設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（188）

2. 日時：令和4年11月1日（火）10：00～12：00

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、

小舞管理官補佐、島田安全審査官、荒井安全審査専門職、

安澤技術参与、羽賀技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部 安全・核セキュリティ推進室 担当者

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他7名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下、原子力機構という。）から、
配布資料に基づき、第9条（溢水による損傷の防止等）の溢水防護対象機器、
の選定の考え方及び溢水源の特定、並びに第4条（地震による損傷の防止）に
おける地盤物性値のばらつきの影響確認のための地震応答解析に係る説明が
あった。

○ヒアリング内容は、自動文字起こし結果を参照。

6. 配布資料

資料1：溢水防護に係る機器の選定及び溢水防護対策の考え方について

資料2：溢水の影響評価において想定する溢水

資料3：地盤物性値のばらつきの影響確認のための地震応答解析条件について

資料4：地盤物性値のばらつきの影響確認のための地震応答解析に用いるコンク
リートの材料定数について

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	はい、現状規制庁のシマダです。本日のヒアリングの方始めたいと思います。いただいている資料は溢水に関する資料が二つと、耐震設計に関するものが二つ、それぞれいただいておりますっていうところですけども、
0:00:16	進め方として最初行ってから、ちょっと退陣から1回でよろしいですか。1の方の説明からまずお願いできればと思います。
0:00:34	原子力機構の相澤です。
0:00:37	19条溢水防護に係る機器の選定及び、水防対策の考え方についてと、溢水の影響評価において想定する水源についての説明をいたします。
0:00:52	まずは、競売173-1の苦情、
0:00:55	水防に係る機器の選定及び溢水防護対策の考え方について、資料をご覧ください。
0:01:03	こちらの資料は、先日の審査会合で説明した8条内部火災と基本的に同じとなります。
0:01:12	まず1ページをお願いします。
0:01:15	2の基本方針は、火災を溢水に置き換えたものであり、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:20	原子炉施設は、安全機能の重要度分類がクラス 1、クラス 2 及びクラス 3 に属する構築物、系統及び機器に対して適切な
0:01:30	溢水防護対策を講じる設計とすること。
0:01:33	その上、安全停止、放射性物質の貯蔵または閉じ込め、使用済み燃料の冠水に必要な措置を講じる設計とすることをするため、同様の方針となります。
0:01:47	3 では、
0:01:48	安全停止、放射性物質の貯蔵または閉じ込め、
0:01:52	使用済み燃料の感染に係る
0:01:55	機器を抽出しています。
0:01:57	3.1 から 3.3 の機器等の抽出結果は、
0:02:03	火災と同じとなりますので、ここでは詳細説明を割愛します。
0:02:11	8 ページをお願いします。
0:02:19	8 ページから 14 ページの表も、基本的には火災と同じです。
0:02:26	18 ページをお願いします。
0:02:35	こちらも、浅井と同様に、溢水が、運転時の異常な過渡変化または設計基準事故の起因となり得るかどうかを整理しています。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:47	5 ページをお願いします。
0:02:51	もっと、
0:02:52	議員。
0:02:54	基本的には働いて、一緒なんです。うん。うん。
0:02:59	高度な原子炉の安全停止に係る機器と、放射性物質の貯蔵または閉じ込めに係る機器と使用済み燃料の冠水等に係る機器等に対する、
0:03:09	被水防護対策の考え方を記載しています。
0:03:12	常陽の安全上の特徴を考慮した上で、適切な被水防護対策を講じることとなりますが、その特徴は、以前の審査会合で説明した通り、
0:03:23	多くのエリアが浸水区域に該当すること。
0:03:26	その結果、水源が限定されること。
0:03:30	管理区域外への漏えいを防止する観点で考慮すべき水源も限定されることとなります。
0:03:37	水防護対策の検討にあっては、1 の、
0:03:41	環境条件、主に区画内に水源がなく、イスイ経路にも該当しない場合、
0:03:49	リップ構造または水環境では、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:52	電線管にリップされたケーブルや原子炉附属建物、使用済み燃料貯蔵設備、貯蔵ラック等の水環境での使用を想定しているものであり、明らかに水、
0:04:02	の影響を生じないものを条件としています。
0:04:07	この二つの観点を交流することを基本とし、
0:04:11	溢水による機能への影響を判断して決定することにしていきます。
0:04:17	水防護に対する評価対象区画については、
0:04:20	溢水による機能への影響が想定される機器等が設定されているすべての区画、中央制御室及び現場操作が必要な設備へのアクセス通路について設定しています。
0:04:33	また、水防香川安倍扉、堰等またはそれらの組み合わせにより、
0:04:39	区画と分離します。
0:04:42	以降の整理方法も、浅井と同じです。
0:04:46	16 ページをお願いします。
0:04:56	A P S W A Nに係る検討結果を例示しました。
0:05:01	原子炉容器の本体は、冷却材であるナトリウムを保有するものであること、また、金水区域である格納容器に設置され、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:10	血されているため、
0:05:12	水源がなく、溢水によってその機能が影響を受けることがないと評価しています。
0:05:19	原子炉冷却材バウンダリも同様となります。
0:05:23	右心形状の維持機能にあっては、原子炉容器の中に設置されているものであるの理由から、溢水によってその機能が影響を受けることがないと評価しています。
0:05:36	今後同様の評価を実施していく予定です。
0:05:40	この評価にあっては、
0:05:42	いす意見がどこにあるかが重要となります。
0:05:47	次に、J A Y 107、13-2 の溢水の影響評価において、溢水、
0:05:54	想定する溢水元の資料をご覧ください。
0:06:01	基本的には、以前の審査会合と同じですが、再度ウォークダウン等を実施し、黄色マーカー部分を修正しました。
0:06:10	3 ページをお願いします。
0:06:20	大きな修正点は、原子炉
0:06:22	原子力発電所の

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:24	内部漏水影響評価ガイドを参考に、
0:06:27	予備計 25 A 以下の水配管を、
0:06:31	除外したことになります。
0:06:33	その他、ドレン配管であり、通常時にあっては、
0:06:37	水がない配管。
0:06:39	検討結果を撤去することにした配管を削除しました。
0:06:45	4 ページ目をも同様です。
0:06:51	福一お願いします。
0:06:56	先ほどの修正結果を図に反映しています。
0:07:02	6 ページ目でも同様です。
0:07:08	以上で 9 条に係る説明を終わりにします。
0:07:13	はい。ご説明ありがとうございました。ただいまの説明、資料等でもありますけども、確認した事項があればお願いします。
0:07:22	はい。
0:07:25	わかりました。原子力規制庁の荒井です。ご説明ありがとうございます。まず、別紙 1 について、
0:07:31	質問させてください。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:33	別紙1の当初の2ページですね、3.1のところの安全停止に係る機器等の抽出に関わるところなんですけれども、
0:07:41	4、2番目の段落3番目の段落で、一次冷却材漏えい事故時にはってところ、二次冷却材漏えい事故時にはてるところがございます。で、
0:07:51	もうこれ1冷却材漏えい事故時にこういうことが起こるから、
0:07:56	定修にはこういった機器が必要ですよってことが書いてあると思うんですけれどもこれ去年河西と一緒にことなんです、火災だとこの一時冷却材漏えい事故時ってのはイコール火災っていう考えればいいと思うんですけれども、溢水だと、1冷却でどういう事故ってのは、イコール必要はないと思うんですね。
0:08:12	なので、これあと一類から漏えいが起こってここで破断して、なおかつ、どっかが溢水、配管中破断して、
0:08:22	一斉の影響がこっち来ないかっていうそういうのが事故の重ね合わせみたいな感じ。
0:08:27	見えるんですけどそういうことを考慮するってことでよろしいんでしょうか。
0:08:31	そうですねイメージ的にはそれに近いですね。結局、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:37	その起因事象をどうするかというところにありますけども、確かに、
0:08:42	今言われると、赤井は、どういう事故を起こさなきゃいけないの。
0:08:46	入れてましたっけ。
0:08:48	被水に起因して漏えい事故が起こることは、
0:08:51	いらんんじゃないかって言われると、おっしゃる通り、
0:08:57	基本的には再度そのままこれ持ってきましたっていうことです。でも安全停止っていうような判断で、
0:09:04	稼働事故を並べてみたときに、はい。指導作らないっていうところを見ていては、すべての核事故に対しても、
0:09:14	形の説明をした。
0:09:16	で、
0:09:17	それは河西栗栖で変わるものではないという認識で、うん。そうしてますけども、ただ、
0:09:24	原因が課題なのか一緒になるっていうような関係でいくと、
0:09:29	ちょっと欠けていたかもっていう気持ちは今、
0:09:33	しています。
0:09:34	これ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:36	削除しても問題なければ、
0:09:42	そうです。
0:09:45	によって、
0:09:46	何か言えば、
0:09:48	そうですね書かないっす。起因事象そのまま。
0:09:56	すいませんちょっと削除します。ちょっと考え方整理して考えていただければ。はい。
0:10:06	おいしい冷却材の漏えい、この一次冷却材は漏えいしたところですよ。
0:10:12	この容器内であって、拡大沖縄県水だから
0:10:17	両方とも東條っていうのはもう消えない。
0:10:19	最終的にその水が機能に影響を与えるか云々って話でいくと、
0:10:25	関係がないってところ。
0:10:28	けど、今はある意味、起因事象はさておきとして、
0:10:34	安全停止にどんな機能が必要ですか、っていう抜き出しをしてるんです。
0:10:39	あんまり権威者にこだわってない。
0:10:42	ていうのが正直な

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:44	んで、全部網羅させるためにはっていうところで掲げ整備。
0:10:49	で、研究所そんなにこだわってないから一瀬永松かというのも、
0:10:54	正直なところなんですけども、ただ、
0:10:57	どういう事故っていうのは火災の起因事象である。
0:11:00	そして実践における事故が生じないですか。
0:11:04	ご指摘の通り、
0:11:06	ちょっと書き過ぎたかなっていうのが、
0:11:13	なんか、各軸として、
0:11:16	どこまで抑えるか、起因事象ないから、
0:11:20	これは排除しましたっていう。
0:11:24	ところが、別添の2である含まれてるって考えれば、ちょっといらなかったと。
0:11:31	それはするので、牧さんちょっと削除する方向で、
0:11:38	あえて承知いたしました。
0:11:48	6ページなんですけれども、通しの6ページで、
0:11:52	もう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:53	いつNによる機能の影響評価で、50ページって全部書いてあるんでそこ っていつごろ出てくる予定なのかなと。
0:12:02	はい。基本的には、笹井と合わせて選定までやりたいので、葛西の歩み に合わせて出してる。はい。
0:12:17	ちょっとまだいつ頃って具体的なとはちょっと。
0:12:21	はい。
0:12:22	はい。とりあえず、
0:12:24	今の予定は、8日に
0:12:30	16ページレベルのものは、
0:12:32	伊敷常務。
0:12:34	それで、
0:12:36	1、火災の感知、
0:12:39	加工に関していろいろ決めさせていただいて、
0:12:42	整理すると、それをそのまま自炊に反映させるっていうのは、
0:12:51	あ、
0:12:52	管理者への確認なんですけど。
0:12:55	関野りしていくのか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:58	ワーキング。はい。
0:12:59	あれ数6って今、
0:13:03	要綱はできるよ。
0:13:05	そしたら、段階にあるんで、もう影響評価までいけるっていう
0:13:11	こっちは土肥下まで考慮することはないと思うんですけどもちょっと、
0:13:15	そう想定整形なので、今の樽井でやらせていただく。
0:13:22	で、
0:13:27	結構パワーいるんですよ、計算機の提案が時間かかるので、
0:13:34	後、
0:13:38	ちょっと今、流しているため、
0:13:41	どこだっけ。
0:13:42	自分で自分やってるんです。
0:13:46	そこのマシーンを入れたって、それでもう。
0:13:50	結論が
0:13:52	今までの経験があるので、
0:13:55	ずっと流しっ放しじゃなくて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:00	かもしれん
0:14:12	小牧社長も申し訳ないんですけど 16 ページのところ、第 1 章ですね。
0:14:18	ちょっとご説明あったと思うんですよ。
0:14:20	溢水による機能影響の概要というところで、1、一番上の一番右のところで原子炉容器の本体は、
0:14:27	冷却材 J - R 取りも保有する、また給水区域である、云々は従って専用で、
0:14:33	その機能が影響を受けることはない、その一番最初の行はこれは、
0:14:38	冷却材対名取も増えて、
0:14:40	水じゃないよ。これ何を言いたいっていう。
0:14:43	要はナトリウムを抱えてる機器である。なので、軽水区域っていうか水、ナトリウム等のあるところに、
0:14:53	水があるわけじゃないというような、
0:14:56	ところで、一言。
0:14:59	就職させていただき
0:15:01	細かな細かい、例えばないんです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:08	UCさて津波じゃん。
0:15:13	はい、了解。
0:15:14	文章がよくわかるのか。
0:15:16	こういう人。
0:15:18	その下も一緒です。
0:15:32	いえ、
0:15:35	はいどうぞ
0:15:40	倍増して、ちょっとボリュームであるっていう、
0:15:54	そういう下水道、
0:16:01	いえ、
0:16:05	あります。ちょっと、
0:16:11	次の別紙2の方なんですけれども、
0:16:16	別紙2、
0:16:17	もう1個の資料。
0:16:22	もう1個の資料の方で、
0:16:24	この第2条ですね当初の3ページのところで、
0:16:29	想定される溢水原因のところへ、上記のところでは何か、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:34	ハイライト聞いてて、黄色の丸になったところあるんですけどもこれ 0になったというのが入る、クダウンで見つかりましたっていうことな んですが、それはそうですね、奥川で、
0:16:44	設計の配管も、これもちょっとやっておかなきゃいけ
0:16:55	あと今回
0:16:57	低エネルギーはい、予備系 25 以下の低エネルギー配管 1 水源としない ってなったのは、これが井戸担当したということで、これまでは、特に そこら辺は含めて全部やろうとしては、第 1 は、
0:17:11	この表で、はい。
0:17:13	前のページ、2 ページ目の目標で、
0:17:16	もともと 20 年以上、対象にすることにはしてた。
0:17:21	ちょっと多めに、
0:17:25	空き過ぎて、
0:17:27	ウオォークダウンすから。
0:17:28	配管系がちっちゃいね。
0:17:31	で、適正化した。
0:17:39	ちょっと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:44	今回同じ表でこれ、バーになったっていうのはこれは
0:17:49	撤去したから、バーになったのかそれともこの 25 A 以下だから、場合によつては、基本は 20、
0:17:57	25
0:18:01	で撤去する予定だったにしたのは、一応※の 1 をあったんですよ。
0:18:11	もう今後撤去されるっていう。そうですね。そういう実現として、
0:18:17	必要がないので、
0:18:19	必要ないのでっていうか、ある。
0:18:21	コマイば悪い。
0:18:26	いやすいませんこれ撤去したら、これが 100 倍になるってことですか。 そうです。
0:18:33	全部スルーがついて、
0:18:37	なので、自由党違うんですかね、ちなみにね。
0:18:42	もう 1 回、甲斐はね、
0:18:43	やってることを何キロ 8 もなかったの。
0:18:47	形の名前で決まるわけ。
0:18:50	ない。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:52	もう使い分けなくなる。
0:18:59	多分 3023 への 302304 は、
0:19:03	もともと多分バーで、
0:19:06	言えば、蒸気配管があったって言ってマルつけて、うん。全部撤去拾って、
0:19:13	1、
0:19:15	アイザワ困ってる。
0:19:17	うん。
0:19:19	そんなふうに見えますね。
0:19:22	これ、結局残るところがあるという、それ全部なくなるってのはちゃんとしていただけんじゃないかっていうことでもそうです。
0:19:32	ちょっと。
0:19:33	そういう。
0:19:43	同型の 3 万人と考えるのは蒸気配管がありました。
0:19:47	上記の項目をというか、
0:19:50	何だってどう
0:19:52	影響するつもりなので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:58	ことになってるけど、相田君大丈夫かな。
0:20:01	はい。原子炉機構の相田です。の 302 と 3④に関しては、以前は長喜納氏、
0:20:10	僕らの結果で、蒸気があるってことがわかりましたんで、
0:20:15	丸で変更して修正しております。なおかつ、その配管は、結局、
0:20:23	するということであつたりリスクをつけております。
0:20:29	規制庁の新居です。これは撤去される場所に関しては影響評価とかしないって言うそうですね、提供するので、水源としては、評価上はもう見ないとね。
0:20:44	今の時点でないって言う。
0:20:47	はい。とりあえず、まず明日にして、
0:20:50	さっきの質問は、まだ答えてもらってないんですが、
0:20:55	どこですか。
0:20:58	長井市村は撤去しろ。
0:21:00	僕らは残らない。このアプリ過ぎてるところは全部抜かないという、そうですね。
0:21:12	そうかそういうふうに変えて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:16	明舞から結局、
0:21:18	撤去する。
0:21:27	間OK。
0:21:31	承知しました。
0:21:40	どうぞ。あと細かいところで恐縮なんですけれども、この第2表のところの、
0:21:46	4ページの方ですね、二階のところは全部バーになってるんですけども、主冷却建物で、
0:21:54	これからの6ページの方の第1図を見ると72回のところに青丸が1個あるんですよ、これって。
0:22:02	どうなのか、合ってるのかなと。
0:22:12	上から下に走って、
0:22:21	終礼のう。二階の方は、アクセススペースになっておりまして、絹系状態になってるんで、図面は、そういうふうに書きました。なんで3階、
0:22:33	二階1階と、
0:22:36	引き抜け状態ということで、
0:22:39	記載をいたしました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:41	わかりました。
0:22:44	まだちょっとわからない。難しいですね。要は炭酸販売っていうか全部吹き抜けの区画になって行って上から下までずっと走ってるが、
0:22:55	床がないんですよ。言わないです。はい。なので、二階としては、水源がないんですけど。なるほど角がないのであれですけど、図面に表すと、上から下に走ってるっていう。
0:23:14	そのスペースで、もうこの間ずっと、
0:23:18	他の。
0:23:19	から、
0:23:20	っていうか、
0:23:23	同じフロアで、もし、2階フロア、
0:23:26	ない。
0:23:27	臨時的、どこの位置でもし破断とかが起きても、2ヶ所はいえ、今日行かないという時です赤井に浮かばないので、一応1回までちゃってると。
0:23:39	整理を、
0:23:40	道内とか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:41	まだ、ただ流れ落ちるから、
0:23:48	だから他の価格、どういう形が出たとしても、一緒に落ちるわけで、それから2階がこんなエリアに影響が出るようなことは全くないと。
0:24:11	できれば注記か何かで書いておいていただいた方が、後で見るとわかる。
0:24:16	ありがとうございます。そうですね。1回110期、
0:24:21	目標から含めてちょっと注記つけて、
0:24:27	上からしたら、上から下に通ってるような配管っていうのが表される、ちょっと
0:24:33	多分、
0:24:36	形、
0:24:39	そうですね。
0:24:40	もう1点。
0:24:47	私からは以上です。
0:24:54	後、
0:24:55	5ページ。
0:25:02	ありがとうございます。5ページ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:04	エネルギー、2回、
0:25:06	これケーブル室。
0:25:08	言い過ぎあるんですか。
0:25:12	本当だ。
0:25:25	今はこの全体のエリアで通ると。
0:25:28	はい。配管だと。
0:25:30	壁際に、
0:25:32	やってく。
0:25:33	はい。
0:25:37	なんかざっと全体見た印象では、代替電源盤とか速度制御盤とか、そういったところが影響を受けるっていうんで、設計基準事故との関係整理されてるんだけど、
0:25:48	何かここに数件あると、他にもっといっぱいられるっていう、そうです。ただ、
0:25:55	多分、
0:25:56	一般的にはケーブルだけが走ってるってところって、うん。溢水評価上は、ケーブル、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:03	は水使っても大丈夫だからっていう評価。
0:26:07	なんですけど、パン分が多分評価対象なので、
0:26:11	ごめんなさい、評価結果としてちょっとまだいってないので、
0:26:15	けど、
0:26:16	ハード処理だけをきちっとできれば、
0:26:21	ケーブル室に水、蒸気自体は、
0:26:27	影響評価の結果としては大丈夫な形になります。
0:26:32	この
0:26:33	今のお話の中で、
0:26:36	いろいろできないのっていう話があるかどうかを、
0:26:41	多分、
0:26:43	まあまああれですよ、水だったら、スプリンクラーあったり、
0:26:48	プロジェクトだから、
0:26:50	うん、水系の配管がないって話ではない。
0:26:53	そう。
0:26:55	要は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:03	それあれだよな。ケーブルすべてのところと他のについて示しとかそういう話になるんじゃない。
0:27:11	ケーブル室でちょっと特殊だと思うんで、
0:27:15	木曾でこんなところでスプリンクラーをつけてます。
0:27:19	ないでしょうね、一つで、かつですね。
0:27:25	なんで多分感度っていうかちょっと評価上の問題だなと。
0:27:31	私の記憶では、
0:27:32	一番東側の壁沿いをずっと、
0:27:36	走ってる。
0:27:38	イメージが。
0:27:40	ここ、これわあ、真ん中の方は知ってるからこれ、単にこの辺にありま すよっていうんで、その真ん中にあるわけじゃなくて、
0:27:48	スタッフのある右側の壁を、
0:27:52	ずっとこう横に走って、介護、
0:27:57	このM2Fって書いてある辺りで、上に立ち上がってくるっていうの が、
0:28:02	今、メール、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:04	あれは痛くなってる。
0:28:06	はい、大丈夫ですそんな感じで。
0:28:12	ここは、
0:28:15	ちょっとちゃんと考えてっていうか、なぜちょっと影響評価というか、 ちょっと
0:28:21	あのもの中でかかっても大丈夫という、すごく納得いく説明すると、
0:28:29	という影響が大きいんじゃないかという。
0:28:32	そうです。はい、わかりました。ご指摘はない。
0:28:37	ちょっとどうするか。
0:28:41	インフラに関係ある、表でリンクステップ以内ですよって書いてあるじゃないですね。
0:28:48	あれかケーブルってあれですかあれ。
0:28:50	ちゃんと被水処理を施す様子になるんですが、結局は無理だとして、動かせない場合には被水処理、或いは造水被水。
0:29:01	上記のそれぞれの評価をした上で、
0:29:03	大丈夫ですという結論をまとめた。
0:29:19	何か仕事はないですね。前に越したことはないんですけど、例えば、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:26	福島を
0:29:28	配管と、
0:29:30	なんて思い。
0:29:33	これ何々系の、
0:29:36	何、供給者、
0:29:39	修正の水は上の階のトイレ。
0:29:43	方。
0:29:52	ケーブルその水木晴香って何も入らない。
0:29:58	一応この間です。
0:30:00	急性空調の冷却水配管となります。そうすると、はい。長期と水配管となります。
0:30:11	一番行ったところだけだよねじゃ。
0:30:14	そうです。
0:30:16	多分トイレとか水道の配管はもっと形が遅いので、
0:30:21	ただちょうどMDFって書いてある辺り集まったところのあたり、
0:30:26	そこから上に上がって、抽選空調機が入ってるので、
0:30:32	ここの水じゃないかな。うんうん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:37	なので、逆に言うと、奥川だけ閉じ込めてやると。
0:30:42	多分、椅子処理を、
0:30:44	長くて、
0:30:46	いう結果になるのかなと今想像
0:30:49	ちょっとまだ結果見てない。はい。はい、そうです。
0:31:08	溢水防護対象施設は抱えてる所ってのはそれでいいですよ。
0:31:12	安全停止と閉じ込めの選び方は同じになると思います。
0:31:18	あとはその中ありますけど、
0:31:20	が変わってくると思う。はい。
0:31:26	4 ページ。
0:31:29	ここは大体入ってこない。
0:31:32	最初一緒にして、使わないやつは、入れないでって話もあった。
0:31:38	検討してみたところ、
0:31:41	川井川名伊奈っていう結論になったので、今、フェイルセーフ
0:31:47	れて、
0:31:49	つけて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:52	大体、あと理系の通り言えないから、うんそうですね後は伴関係が出る。
0:32:01	およそ
0:32:03	そういう形なので、
0:32:05	出番がない選択肢は、
0:32:07	使うのかな。
0:32:30	う
0:32:54	皆さん
0:32:55	これ火災時に聞いたのかわかんない。
0:32:58	資料の 173-1 の方の事象の整理のところを三分の 1、
0:33:05	主冷却機能流量のところがあると思うんですけど、
0:33:11	これ増だいい方向って、どういう考え方なんですか。
0:33:23	足連休空気の増大。はい。通しの 18 ページところです。
0:33:33	これは結局温度制御系が、
0:33:38	何か急いで水かぶったときに、
0:33:42	例の開信号が出ると。
0:33:47	ざっくりと、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:50	基本は切れたらそのまましている。
0:33:59	じゃ、僕は保守的そういう事象も起き得るだろうという可能性で、0にしたってことは精製業系のスムーズで、
0:34:09	ないですか。基本はすでに、その場保持。
0:34:13	けど、
0:34:15	例えば、悪く、ちょっと除熱を目にしている時に変わっちゃったとか、
0:34:20	ああいうような、例えば、そういうイメージ。
0:34:26	なので、
0:34:27	葛西川手と、
0:34:29	バーナー。
0:34:31	来てなかった。
0:34:34	わかりますと。
0:34:36	はい。
0:34:37	あとすいませんちょっと不足ですけど、
0:34:40	この間、介護で議論になった、安全停止の中で、
0:34:46	週間分の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:48	許可のフローコースの決定、現実的な話はちょっと課題に合わせて説明いたします。はい。はい。ちょっとこれはですね。
0:35:11	そうなのか、今、
0:35:13	この要領の道具ですけど、
0:35:17	これ昨日見てて思ったんですけど、上の方の1g締結材料増大無事冷却材総代はもうバーにして、
0:35:27	除いちゃってるんですよ。
0:35:30	何かそこの何か考え方が、
0:35:33	どうなのかなあと考えたんですけど。
0:35:40	何か水かぶって、
0:35:42	そっか。
0:35:43	なんかおんなじかなと思ったんですよ。
0:35:47	ちょっと葛西の方、考え方をちょっと確認した上で、ちょっと考えます。はい。
0:35:58	麻生曾根で計測制御っていう話であれば、その方向で思ったときには、
0:36:05	何か変な信号を送っちゃったりしてねっていうんだったら、
0:36:10	一次二次の主冷却、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:12	同じかなと思ったんだけどちょっと注意してもらって、
0:36:18	大同信号だけの考えです。
0:36:24	ちょっと考え、確認して確認して、バーにすべき。
0:36:56	他はいかがでしょうか。
0:37:07	－
0:37:15	へ飛ぶ。
0:37:22	次のを、
0:37:30	じゃ次ですか。
0:37:31	はい。耐震の方でお願いします。
0:37:38	このところ第二課の磯崎です私の方からはJは173-3と4の方を説明させていただきます。
0:37:47	まず1-3-3の方ですが、
0:37:50	ご指摘のありました地盤物性値のばらつきの影響確認のための自分、地震応答解析条件について説明させていただきます。
0:38:00	地盤物性値のばらつきに関わる影響確認としまして
0:38:06	その床応答スペクトルの作成をどのように作るかということ、下の図で説明しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:14	その中で一部実力値のベースの頃メーターを使用したり、
0:38:19	するのでその辺を説明させていただきます。
0:38:22	下の方は、
0:38:24	建物の応答解析をするための
0:38:28	ポンチ絵を示してまして右側にまずい。
0:38:31	2番の1次元応答解析をやりまして、
0:38:35	その結果を使いましてばねの定数を設定して、建物の応答解析をするという流れになっておりまして、
0:38:44	その地盤の応答解析をするところに、地盤物性のばらつきを考慮いたします。地盤の分を物性値のばらつきは、
0:38:54	せん断波速度 V_s について、
0:38:57	プラスアンシグマを考慮したものを設定すると。
0:39:01	マイナスはンシングの方は、音が小さくなりますので、プラスワンシグマで考慮すると。
0:39:08	いうことにしております。
0:39:10	A V S につきましては自地盤のポーリングで
0:39:15	P S 検層した結果の測定教育を用いてプラスワン芯を設定すると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:20	いうことしております。
0:39:23	それが前段の部分が部分に相当するところをし、
0:39:30	色分けして示しておりますそれから
0:39:34	ところをこういうブルーのところは、その事結果を使った
0:39:40	がねえ。
0:39:43	応答結果を使った地盤の物性値から直前んまでの背剛性とそれから減衰 定数を設定すると。
0:39:53	いうところを示しておりますて、
0:39:55	この結果のばね定数安心を考慮したものを設定すると。
0:39:59	いうことしております。
0:40:02	それから、緑の部分が建物の構造解析の部分でありまして、
0:40:06	S Rモデルで解析を行いますがこのの、
0:40:11	解析の
0:40:14	建物を、
0:40:16	設計基準共同に
0:40:18	実力値を使用して解析するということしております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:23	その結果出てきた設計用のF R Sを、建物を機器配管系の評価に用いると。
0:40:30	いうことにしております。
0:40:32	それで
0:40:36	建物のコンクリートの影響と
0:40:41	その剛性との関係というのは鉄筋コンクリート構造計算基準同解説の中に、
0:40:47	この資料の一番下の方ですけども、コンクリートのヤング係数と、
0:40:52	古川設定基準強度との関係というのが、
0:40:55	示されておまして、
0:40:57	設計基準の橋梁のところに、
0:41:02	実力値として移転をしました。引き純度強度を使って、八尾ケースを逆に求めてそのやんペースを、
0:41:13	建物の応答解析の法制として用いるということ。
0:41:18	にするということにしております。
0:41:22	続きまして 173-4 の方の、
0:41:27	今の 1. んの F C を使うことの、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:31	説明をこちらの 173-4 の方でしております。
0:41:36	今ちょっと説明したものが一番上の方を書いてありますのでここは省略 しまして、
0:41:42	中段から下について説明します。
0:41:46	常陽の原子炉建物附属建物、それから主冷却建物につきまして、
0:41:52	地震応答解析までの諸定数のうち、コンクリートのヤング係数につま ましては先ほど説明いたしました、鉄筋コンクリート構造計算基準同解説 の
0:42:04	第五条の材料の定数に示されてる以下の式を 3、
0:42:09	主から算出しております。インフェース
0:42:13	事の意識はこのような形になっております。
0:42:18	γ はコンクリートの重量ですけれども、これ鉄筋も入った重量なのでこ の岩盤のところには、
0:42:25	通常は 1 億円自体 23 入ることになっております。
0:42:31	中段以降ですけれども一般にコンクリート強度というのは打ち込みから 14 日程度まで大きく強度が上昇しまして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:40	そのあと材 028 日から 90 日、1 日までにコンクリート強度の上昇が継続しまして、さらに材料 1 年以上の長期に渡っている中に、
0:42:53	影響度が上昇する傾向にあります。
0:42:57	傾向というものを参考文献の方の、
0:43:02	1 から 5 の方に示してございます。
0:43:05	それ常用の建築工事は
0:43:10	日本建築学会の建築工事工事標準仕様書どう解釈。
0:43:16	J A S S V という鉄筋コンクリート工事。
0:43:20	に基づいて品質管理を行って、当時行っておりまして、
0:43:25	コンクリートを打設の際にはフレッシュコンクリートから採取した。
0:43:30	コア供試体の材 028 日、
0:43:34	における宗教度というものを、
0:43:38	測定しております。
0:43:41	これを 4 週強度と言っておりますがこちらの方を測定しております。
0:43:46	コンクリートを打ち込みごとにこの
0:43:51	供試体をつくりまして試験をしております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:57	建設時のコンクリートを強度の管理というのはこの4週強度が設計基準強度。
0:44:03	原子炉建物及び附属建物ですと225kg-世紀メートル。
0:44:09	主冷却建物につきましては210と。
0:44:12	以上になるように管理されておりました、
0:44:17	当時のコンクリート強度の管理データを下の表に示しております。
0:44:24	この表でいきますとコンクリートの強度の平均値というのは、
0:44:29	28日4週強度でコンクリートの設計基準強度FCの1.4倍を上回ると、
0:44:37	いうデータになってございます。
0:44:40	当然28日でへき設計99度以上になるように管理しておりますので当然20設計基準強度以上には、
0:44:50	なったデータになっていると。
0:44:53	ということで平均共同は約1.4を
0:44:57	1.4強になっているということになっております。
0:45:03	それから中段以降ですけれども、
0:45:07	原子力発電所に対する地震の起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準というものが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:14	日本原子力学会から 2015 年版として出ておりまして、
0:45:19	その中にコンクリートの実強度の標準的なデータベースということで、
0:45:24	コンクリートの実強度の平均値は設計基準強度の 1.4 倍であり、
0:45:29	統計としてこの値を用いてもよいというような記載がございます。
0:45:35	以上より
0:45:37	硫安物性値のばらつきに関わる影響確認要領策定におきましては、
0:45:43	地震を富樫に用いるコンクリートの材料定数として、
0:45:47	建物のコンクリート強度について
0:45:50	建設時のコンクリート強度管理データの 4 週強度の平均値位を用いるこ とは、妥当というふうに判断しておりましてこの値を使って、
0:46:03	地盤物性値のばらつきの影響確認を行いたいというふうに、
0:46:08	しております。
0:46:11	説明は以上です。
0:46:13	はい、ありがとうございました。ただいまの説明、この C D P でもいい ですけど、確認したいことがあればお願いします。
0:46:21	すいません。
0:46:23	理事長の駒井です。磯崎さん。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:26	説明ありがとうございました。これちょっと昨日、うちの規制庁の中野と専門課長はちょっと聞いたんですけど、えっとですね柏崎猪狩は経営経験 675 なんかもですね
0:46:41	こういったコンクリート剛性とか、あと地盤物性のばらつきとかをやっているんですけど、
0:46:47	私ちょっとここの評価の仕方だと、非常に厳しくなりすぎるんじゃないかなと思ってちょっと軽水炉もどうやってるのっていうのちょっと聞いてきました。そうするとですね、経営フェローの方は、
0:46:59	コンクリートの剛性だとか等の会則、地盤ばねですね、ばらつきっていうのは、それぞれは影響評価をしてるけれど、
0:47:10	重ね合わせて両方厳しくなるようなことはしてないと。
0:47:13	ということでした。今ちょっと今日、磯崎さんのご説明だと、まず、コンクリート強度を上げちゃってるんでスペクトルが硬い側に動くと思うんですね。
0:47:25	セクターの方井川に行って、そこからさらに地盤のプラス 1 σ をするとさらに硬くなる方向になっていって、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:36	要するに厳しく二重に重ね、いきなり重ね合わせてるんじゃないかなと思うんですけど、この辺は何ていうんすかねいや、これぐらい上がったも、余裕だよっていうのでやってるのか。
0:47:49	ちょっと余りにも係数でもやってないような厳しいことをやっても、それは我々の本意でもないので、その辺ちょっと、
0:47:57	どういう考えでこれ制定されたのかっていうのをお聞きしたいんですけど。
0:48:04	磯崎です。
0:48:07	金。
0:48:08	建物のコンクリート共同を挙げましてですね建物の剛性が上がりまして、こういう振動数ちょっと上がります。
0:48:16	それで基本的には応答が小さくなります、側面、
0:48:23	側面のばねとの関係、だとかそれから側面のばねが、
0:48:29	関係ない原子炉建物等につきまして剛性が上がりますので応答が小さくなる。
0:48:35	ということで、
0:48:39	強度が上がれば応答は小さくなるというふうに認識しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:43	そういうのがあってってということですか。わかりましたってよりは、地盤物性値の伊佐磯崎です先ほど駒井さんが説明。
0:48:55	から言いましたように両方厳しい福良なるということ。
0:49:00	は今考えてなくて
0:49:03	プラスニングは厳しい方で
0:49:07	設定されているので当然建物には実質、
0:49:12	緑地で測ってるデータもあるのでそちらの方は、そのデータを使えばいい、いいというふうな認識に立ってますので、そこに一定のF u j i i を使って、
0:49:23	五節はそちらの方を上げてということを一応考えております。
0:49:29	五節についてはもうすでにコンクリートを打ってありますので、マイナス側の話はないのでプラス側でいいんじゃないかというふうな認識で1.4F Cを使うと。
0:49:39	いうことを考えております。
0:49:41	はい。わかりました刀禰私、すごい気にしたのは原子炉容器の入口ノズルのところの入口、一次系の配管のこういう周波数が7H z 前後で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:54	ここで以前のS6なんかを見ると、一番ずらっとですね、短周期側に移動してさらに上がるというような格好になってました。
0:50:05	ここでコンクリート剛性を上げちゃうとですね、またその短周期側で上がるんじゃないかなと思ってちょっと心配になって、お聞きした次第です。
0:50:14	今のご説明だと、いや、それは逆に下げる側に行くんだってことなんで、厳しいのを無理やり重ねがあってはいないということだということとは、
0:50:26	と思うので、それははい、わかりました。
0:50:31	今、
0:50:33	普通の一方向して、
0:50:37	一応、きちっとできそうだと。
0:50:42	うん。見込みが売られたので、
0:50:45	今日の条件お持ちして、
0:50:47	これで、
0:50:50	優良な、
0:50:51	欲しいね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:53	うん。
0:50:56	ちょっと気になったのはやっぱあたりがね、そのついていて、御説明なのか、厳しい側にこう重ねてやりますって宣言しちゃって、後で駄目でしたってなっちゃうと、これやだなと思ったんですけどこういう少しあたりが、
0:51:12	とりあえず実網れたわけなんですね。
0:51:15	はい。本当厳しいのは田宮須藤ではなくてわかりますはいはいということですよ。うん。そうですね。周期は、硬くなるけれども、
0:51:25	何だ。江藤さんが下がるから寝たくないね。それで前で、
0:51:31	これ今高橋さんから紙で向かっていただけてますけど、磯崎さんの計算ありがとうございます。これ見ると、入口ノズルのところは、
0:51:43	大体数%で助かるかなって感じですかね。
0:51:53	井口能勢の方は、カワハラです。原子炉入口の配管の反力でいけば、受けますので、
0:52:02	その腎機能配管、原子炉に1種類だけ配管、原子炉路ボードに繋がる市毛会館の固有値効いてくるんですけどもちょっとその、
0:52:14	原子炉内配管はちょうど0.

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:18	1 から 4.2、0.1 前後ですね、0.1、当たり方まして、で、
0:52:26	朝、新しいところの、その P E E K ちょっと
0:52:30	設計上の黒い 10%がこの黒いものより出っ張ってるところから少しずれてるところもあって、
0:52:39	ちょうどぶつかってないなっていうのもあるのと、今映してるその赤の出っ張り声大体 1.115 倍 1.16 倍ぐらいの出っ張りです。それ、
0:52:51	に対して言うとする方は、もう少しありますんで、
0:52:54	問題ないかなというふうには考えてます。
0:52:57	素晴らしいですねこの結果、
0:53:00	これ、要するに今のご説明だとコンマ 1 幾つのところで、赤い出っ張ってて、黒い帽子みたいになってるところの、
0:53:11	クロスした大体その辺にこういう周波数があるっていうそういうことですかね。
0:53:18	入口配管の固有振動数が大体 0.1 秒のところにあるので、この辻田赤間のやっぱり左側の基幹職がずれてるはい。
0:53:32	かぶってはいないです。はい。
0:53:36	仮にかぶったとしても、大体出っ張りがいっぺん二倍弱として、融度

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:43	案件でも、
0:53:44	売却損。
0:53:46	助かりましたね。
0:53:48	これ将来、
0:53:49	ところのあたり計算まではできなかったので、
0:53:54	この条件でちょっと計算をさせて
0:53:58	せよ、
0:53:58	多分この間、側から話したのは、
0:54:03	今 S G の湯田部で、これを選択したのが、この辺でやはり加速度が大きいのが一番、
0:54:13	ていうところで、飯尾代表に、
0:54:16	ご説明させていただくという資料の方、ちょっとこれから作って、
0:54:21	等を伺いしなきゃいけないのかなと。
0:54:24	で、ちょっと 2 だけやっぱり残念な結論になると、この後、計算つけない。
0:54:31	し、
0:54:32	そこだけで説明できるんだと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:34	この安全審査の段階では、それで設計
0:54:38	でっていう形に、
0:54:40	ていうところで、
0:54:41	ちょっとまた計算結果そろえた上で、
0:54:45	ちょっと資料を用意して、
0:54:47	お伺いするのかなと。
0:54:49	ただ、
0:54:51	すいません今日、ちょっとそことしてお持ちしたのは、
0:54:55	まずいことには、学ばせる形、何とか介護或いはなんていうか、
0:54:59	そうすると、今の田端さんをわざわざ説明だと、この後に減衰、
0:55:08	率を、配管とかの減衰率を上げるとかそういう話はもう出ないって済み そうだと。
0:55:13	ビールで買うそこは考えます。
0:55:16	考える意味では、
0:55:21	関わってる代表的なところだと儘田様は外せるっていうところで始まり ますけれども、
0:55:31	なんか、いろんな周波数主体ありますか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:34	減衰定数実のうち使うっていうところはあるかもしれない。ちょっとそこまでの結論は、今の現状としては、
0:55:43	まだ、ページ、
0:55:45	もう、
0:55:48	要はここで認められれば、ちゃいますけど、すいませんそこまでは話してきてない。
0:55:55	ステッキてわい。
0:55:57	何でその説明は、改めて、
0:56:03	減衰定数の実測値があるのも、限られてる範囲があるので、
0:56:08	それが有効かどうか。
0:56:11	それでっていうところかなと。
0:56:16	まだちょっとすごい話。
0:56:19	はい。なので、全然乗り気という
0:56:22	ところからは、
0:56:24	まず一方、
0:56:25	というところで、ちょっとこの条件ではプラスワンシグマそれから1ページのFCというので、影響確認をやる。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:38	を
0:56:39	今発電でも実績見ても、それで後から要は－安心の輪等々が低くなる。
0:56:48	そんな意味。
0:56:49	それから、実力というか、コンクリート強度のばらつきの設定については、
0:56:56	その後、設計基準との、多分見るっていうところも全部
0:57:05	やり方としては、
0:57:09	1、
0:57:11	そうすると、今後のスケジュール的なイメージでいうと、今S s - N2 のEWとかエネとかあと鉛直腔は今やられてるのかもしれませんが、
0:57:26	もしかしたらS s - Dだけじゃなくて、私なんかのグラフでバーッと見 てると、
0:57:34	もしやるんだったら、
0:57:36	S Sさんも結構大きいのがあったりする。
0:57:41	2番手っていう意味で、S sには一番効いてるんだと思うんですけど一 次系の配管っていう、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:48	2番手やれてたのかなと思ってたんです。ただもちろん全周波数帯域いろんな機器あるんで、そっちのいろんな機器の余裕度から、
0:57:59	間総合的にちょっと考えなきゃいけないのかなと思っておりましてけれど、
0:58:05	そうすると工程的には、
0:58:09	あと一つぐらいで、この辺は、
0:58:13	フェーズ2に関しては、一通り大丈夫そうだと。
0:58:17	で、そのあとは藤いう感じ。
0:58:21	そんなので計算自体は、
0:58:24	聞きますけど、やっぱり一つそろえるのに、
0:58:28	ちょっと、
0:58:28	一つぐらいはやっぱりあってしまうところ、あんまり意味が一つはちょっと言い過ぎですけど。
0:58:35	ちょっとそこそこの期間があるので、
0:58:39	あとは、どのぐらいにするか。
0:58:43	で、
0:58:44	今S sにはまず選んでるのは、先ほどのお話で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:48	この辺の周期体に、配管系であったり、配管がある、いわゆる、
0:58:54	引き受けの配管であったり、ところが、
0:58:57	代表的なところがあったりするので、この一番厳しい、加速度が一番効くのがNS-EWだったので、
0:59:05	そこを対象にしておくのが一番初め、
0:59:08	それで、まだここから
0:59:11	で、
0:59:13	あと傾向的には大体みたいなものでないのっていうところがつかめると。
0:59:18	この辺の周期体はだからピンポイントで、
0:59:21	矢部数人絶対ちゃんと、
0:59:25	他の波については、
0:59:27	若干周期体が外れてるけども、これで見るとやっぱり1. 二倍程度だから、ユーザーがあるところは、まあ大丈夫そうですか。
0:59:36	だから、フェーズ2が代表で、
0:59:39	いいですか、例えばちょっと資料ができ上がれば、ちょっとその説明をしたいと思いますし、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:45	それができ上がったときには、ちょっと、例えばさっきの話ではもうちょっと用意するまでは、ちょっと
0:59:54	全部説明しきれないかっていう話。
0:59:57	ちょっとそこは、やりながら、
1:00:00	今出てきたデータを分析して、どういうモデルとか、
1:00:05	我々としての理想は、S sに全部そろった上で、これで、その包絡てではないですけど、見通しがえられるんですって説明がし切れると。
1:00:17	そこで終わり。
1:00:19	一番いいところかなと。
1:00:23	ただ、説明できてないかもしれません。
1:00:25	等にしてもらったので、すいません今の時点では、少し保険、
1:00:46	ただただ、今日の結論は、この計算条件でやらせていただければ、何、何とかなると思っています。
1:00:56	ところが、我々の感触として設計成立性は説明し切れない。
1:01:00	その程度の問題として、全部やるか、パートでいいのかっていうところが、これからの、
1:01:11	いう

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:13	ふうを受け取って、
1:01:18	まずその前にね、それを乗じてもらえばいいと思うんだから、
1:01:24	全体の説明、整理、
1:01:26	がよくなると思いながら聞いて、
1:01:28	として取り得る状況でやるのか、不確かさの解析ってのはどういう実現 するのかといった議論が、
1:01:38	いるのかな。
1:01:39	という気がしてて、
1:01:41	普通弱でしたっけ、或いは拡幅といったところで、保守側になってます っていう多分説明で、物性値網が
1:01:53	伸びる状況にやっとならば保守側だという理屈なんですよ。
1:01:57	それがこういうところまでいくと、ちょっと布施が何とも言えないとい うんで、こういう話になってきたときに、普通だと思うとね、ノミナル 条件でやったらどうかという議論が多分出てきて、
1:02:11	そこ駄目だから、辞職しに行ったら大丈夫ですっていう多分、普通はそ んなステップになるのかなという。
1:02:19	市橋さん。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:21	どうなんだろう。言い方としては、これはね、実力Cで、まず限界を見極めました。
1:02:30	そうすると、これ冷えもここに入りますっていただけなんですかね。
1:02:35	今回のシナリオとしては一応前回の審査会合で、
1:02:39	耐震表設計用のものは、従前の字藪
1:02:46	で10%アップの設計用のF R S。
1:02:50	予定して、
1:02:51	いうところに、
1:02:52	それが今ここで言うところの黒瀬伊奈。
1:02:57	藤%部分については、影響確認用のF R Sとして作り直し、
1:03:05	その際には、地盤造成地のばらつきを考慮し、なので、今日の資料に移るんですけども、今日の資料でプラス8分を考慮することにしました。
1:03:15	プラスワンシグマを考慮することにした上で、あとそのままやるのか、1.4F Cを使うかっていうところ
1:03:23	もう昨年度の実績を見ると、もうそのままやっているところはなく、何らかの係数掛けて、コンクリート強度のばらつきっていうのを考慮して行って、その後、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:36	あれをわかりました。そんな時に向こうどういう言い方をしてるかってちょっと教えて欲しいんですけど。
1:03:45	何もそういう前提なしで、もう、
1:03:49	やってるのか、何か理屈をつけてやってるのかっていうと言ったら、
1:03:54	だから今回のこれ全然僕否定しないです。
1:04:00	見てる感じだと思う。我々のその中間状態という、最後の結論でこうなってるところ。
1:04:08	ばらつき評価するときに、
1:04:12	プラマイドア四分。
1:04:14	それから、
1:04:15	うん。
1:04:16	今日、やっぱり、
1:04:19	もうちょっと、
1:04:28	正直、あとだから、
1:04:30	いろんな計算をやってるとまた時間がかかるんだけどそれはもちろん、もちろんそれ、そんなところで切ってて、だからと言う形で計算してたっていうそれ全くないんです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:42	あとはちょっと考え方でこけないようにってところだけ、
1:04:46	はい。なので、今の提案のF Cは、
1:04:50	例えばこれちょっとプロットできてない。だから露骨に言うと例えば、 例えばですけど、
1:04:59	海成でやってこの日をやると、駄目かもしれないけど、結果的にコンク リートの実力者を使えば大丈夫なんです。どっちにしろと。
1:05:11	そういうことになるんすかね。
1:05:16	かなというちょっと今そういう、
1:05:19	いろいろ言い方を考えてる。
1:05:31	普通は設計基準って言ったら、長谷川に端紙てやってきて、
1:05:37	13条ってみんなそうですよね。違うんですよね。
1:05:40	病院に行ったら、次に標準って述べる状況になって、それをベースにな ると。
1:05:47	というようなことも今見てるけど、
1:05:50	それがどうしようもないやつは、嶋みたいに、すごく補償になってるっ ていう理屈がないからな。
1:05:57	これはどちらか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:58	渋谷平等じゃなくて、設計範囲の中ですよ。
1:06:04	言わんと、その地盤物性値のばらつきってというのはどう考えるか。
1:06:10	影響家屋、
1:06:14	我々としても、
1:06:19	今はそうですね、すでに実績に基づいて、
1:06:25	はい。
1:06:27	それからうちは審査書書いたら多分そんなところの正規になるような気がしてね。
1:06:32	ほど、
1:06:34	どっちにせよ売り条件とその不確かさの組み合わせの考え方で一般的なやつなんかの、
1:06:41	なんかよく、もう少しいいですか。
1:06:46	下水道のその辺り没水なんかわかれば、
1:06:49	うれしいなといったところで今日はこんな
1:06:52	一般論。
1:06:54	これ、もしちょっと調べつける、
1:07:01	それで駒田さんの方も何かわかった。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:04	ユリティ
1:07:09	2号、
1:07:14	基本的には基本、まずは基本で制定の考え方を明確
1:07:20	で、
1:07:20	そっから新鹿た。
1:07:23	これを考え
1:07:24	或いは保守
1:07:29	を明確にするっていう
1:07:32	感じはね。
1:07:36	これあれでしょうこれ影響確認用と言ってるから、これはどっちかとい うとオプションの世界だと思うでしょ。基本的には先週出てきたやつが 評価としては急いで、
1:07:47	それはあくまで基準に沿って確認しました。大丈夫です。
1:07:53	不確かさの議論があるので、やりました。これは一応確認ですってこと だそうです。
1:08:00	ちょっとそういう言い方で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:03	だからここは実力が持てばいいのでやりましたっていうのはそれだけ別。
1:08:17	そういうと、コンクリート強度をHPは1.4倍しないケースっていうのは、
1:08:24	それじゃやった方がいいとか、いや、すみません、時間がないのに時間があればそれは言いたいこと言っているけど、
1:08:32	今それを取り入れますかって、今日はですね。
1:08:35	端的に言うと、
1:08:41	要はやわらかくなるわけ。
1:08:43	流量安く、
1:08:45	ていう。
1:08:47	イメージ。
1:08:49	そう。
1:08:50	だから、その最初の理屈さえちゃんとつけばね、いけるんだったらそれでいったらいいと思うんですよ。
1:08:57	なるとちょっと苦しいんだけど
1:09:00	なので、今、我々としては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:03	8年度の審査実績を見た上で、最短ルートでいくと。
1:09:13	はい。この条件っていうのは、軽水炉の最後の結論
1:09:18	で、
1:09:19	これは、
1:09:23	いやそれだけ壊れた経営資料と同じっていうとね。
1:09:27	その背景わからずにそれだけ使うと私はこけると怖い。そう。
1:09:34	ちょっとそこはストーリー、そこよく自分たちの理屈って整理しとかな いと、
1:09:41	すいません城宮崎でございますちょっと補足させていただいてよろしい でしょうか。お願いします。
1:09:47	はいご承知の通り工認審査ガイドに、地震応答解析に用いるザ材料定 数、J-R定数でもいいですけど、
1:09:58	は、地盤物性地盤定数を含む、要は材料物性のばらつきによる変動幅に ついて、適切に考慮しなさいというふうに審査ガイドに書いてある、あ ると思います。
1:10:10	それを軽水炉の先行炉の審査でも、それぞれ驚嘆品のばらつきを見るん ではなくてトータルで見ると、だから今回同様で言えば、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:21	地盤剛性のばらつき、 V_s のばらつきと、コンクリートの材料定数であるAFC
1:10:29	のばらつきを合わせて見て、影響を検討したということになります。
1:10:35	下水道の市工認の資料とかでもそのように記載されています。
1:10:42	以上補足です。
1:10:52	トータルで見たって言い方になる。
1:10:54	なったってことですかね。矢崎さん。
1:10:57	はい。ご承知の通り要はPRAの評価でも何か一つのばらつきを見る時 って他のばらつきあんまり降ら
1:11:09	何だっけ全部が全部プラス側に振ってしまったら全然違うものが出てき てしまうと。
1:11:14	ということで、要はこれはノミナルの計算に対して材料長数のばらつきを 見なさいというのが工認審査ガイドに書いてありますと。
1:11:23	上の方で見れるのは地盤物性のばらつき、地盤剛性 V_s のばらつきと、 それは地盤ばねにも影響してくるんですが、それとあと建物のコンクリ ート強度、
1:11:34	ばらつきは見れるということで、それら二つを考慮して、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:40	要はいっぺんに考慮して、評価したのが今映ってる赤線になりますというものでございます。
1:11:49	いわゆるさ僕ちょっと言い方変えますね。
1:11:53	材料物性でノミナル条件の解析をしなくていい理屈を考えましようと言ってるんです。
1:12:04	ん。
1:12:06	磯崎です。ガイド、ガイドは基本的には新しく新しく原子炉を作る場合を想定したガイドになっているところです。
1:12:18	認識してまして、現在はもうすでに建設された医療用とか、発電炉も建設されたものであるということでありまして、
1:12:30	建物能のコンクリート強度っていうのは、当然もコンクリートぶっていきますので、どのぐらいの強度に上がってるかっていうのは
1:12:38	皆さんと電力でも、コンクリート強度っていうのは紙影響主体を作って、影響度を測っておりますのでそういうデータに基づいて、
1:12:50	例えば限界ですと 1.75 A F C を使うとか、そういう話 C にしてされてると思うので、そういうそのすでもう建物が建っていて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:01	強度が明らかに高くなっているのであれば、それはもうマイナス側のばらつきを考慮するんじゃなくてプラス側の移転をF Cを使っていいんだではないかということで、
1:13:14	その場としては、コンクリートの強度として1点はA F Cを使って、
1:13:18	このばらつきの影響検討についてはその辺りでいいんじゃないかというふうに、
1:13:23	思って使っていると、いうことですので、
1:13:27	新しく建設する原子炉建物と、
1:13:32	すでに設置されているものではその辺の使い方が違ってくるのではないかというふうに認識しております。
1:13:41	あれすいませんその相談、
1:13:44	どういうことだ。
1:13:46	衛藤軽水炉で1.4倍、大体1.5倍とかわかんないけど、設定し、
1:13:55	コンクリート剛性の
1:13:57	ばらつきを、
1:13:59	考えてる例ってあるんでしょうか。いや、これ、どちらかというとな宮崎さんかもしれない。ない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:10	ちょっともう一度お願いします。すいません軽水炉で、この1.4倍とか1.5倍とかでやってる例が限界が、前は1.75ですか。
1:14:24	そその話あまり申しても、どうしようもなくて、
1:14:28	普通は許可あって、建設前にすると思ったら、一番のばらつきがあったらそれなりの設計を見込むよねと。
1:14:37	それはできれば苦勞しないんだけど、今それできないから、使用して作りましょうと。よろしいでしょ。
1:14:43	多分、さっきの宮崎の発言をベースにすると、
1:14:50	設計基準というのは、まあまあベースに、要は、
1:14:54	コンクリートの剛性も、ノミナル、それから地盤の伸びなどといって、通常の設計基準というのは、コンクリートの剛性を、
1:15:06	ちょっと保守的に組み込んでやって設計基準強度っていうのを使って、
1:15:11	ただ今回強化地盤物性値のばらつきの影響確認っていうのがあるので、1回ベースに戻しましょうと。
1:15:17	要はコンクリートノミナル地盤として1万、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:21	そっからスタートすると、リバー物性値今回私プラスの足伸ばして、ご指摘とったので、コンクリートの方も、設計基準の方に挙げる必要は、やり過ぎでしょっていう考え方。
1:15:32	なんだとっていてそこがトータルとして見ても、ばらつきの設定の考え方と、
1:15:45	ちょっとそれを成案としてはねて、
1:15:48	神野と申します。
1:15:51	そういう目視で、
1:15:53	私ちょっと発電所の記載を見ながら、ちょっとどういう表現ができるって、くどいけど僕は1+1σ1+でコンクリート述べられてやってない人を見てない。
1:16:05	これはもうそれで、不確かさ、実物でやればいいと思ってるんですけど、それでいいという理屈はよく横瀬白根ってね。
1:16:16	ちょっとそういう話が、
1:16:19	他のものと整合がとれるって、
1:16:24	あれは処分というか、
1:16:26	使えるものは何でも使って、P R Aの考え方でも使える。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:31	使って、
1:16:33	いいと思うんですけど。はい。それから講演会でも、
1:16:36	とりあえずちょっと3日文章してませんか。はい。なぜ、多分さっきご説明したのが矢崎の話だと。
1:16:44	なし。
1:16:45	8年度、そういう考え方でとにかく結論でいければそれで多分使えるよねとは思んですけど、
1:16:53	言い方、言い方がね決まるだけの話。
1:16:56	それがOKだったら、こういう考えでやったんですね僕です。
1:17:01	精査するから基本はい。
1:17:05	じゃないかと思って。
1:17:08	俵さんそんな感じでいいですか。
1:17:12	ちょっと考えている。
1:17:18	検討したいと思います。
1:17:20	はいありがとうございます。
1:17:32	はい。他、いかがでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:35	それで一番関心事項の質問に行きますけど、これでやって結論を得るの一番下は、
1:17:45	そうですねでちょっとさっきの話になるんですけど、
1:17:49	今、
1:17:51	ちょっと今日、S s 2 のBWを、
1:17:55	もうちょっとそこに出たので、
1:17:58	これをこの結果でいくと、何とか、
1:18:02	あと御説明の方法として、やっぱりE W N S Dに全部そろえた上で、
1:18:08	ご説明しなきゃいけないのか。
1:18:11	いや、もうすいませんできたところからどんどん説明してもらった方がいいや思うんですけどそれどうですか。
1:18:18	いいと思います。何かこれをすれば、
1:18:23	できるんじゃないかなって何か。
1:18:25	ていうのが我々の期待です。うん。
1:18:29	そういうのを自身も説明してもらえれば、
1:18:33	これ終わるのかなって感じはちょっと僕はしてますけど。はい、わかりました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:40	あとちょっと、
1:18:42	少し戻っちゃうかもしれないんですけど、
1:18:44	何て言うんですかね、地盤物性のばらつきの評価なんですけど、
1:18:51	この位置付けなんですけどね。
1:18:54	これって今日の資料とか、影響確認のためって言ってるんですけど、
1:19:00	これ議論が始まった東証とか、今、奥野を持ってること。
1:19:08	あとその節項んとかですね、旧サーでもう、
1:19:14	この分、
1:19:15	生値のばらつきっていうのを、
1:19:18	考慮した上で、検査までやるんだろうなと思ってるんですけど。
1:19:23	そこには合ってますか。設工認に、最終的に今回の S s - D からはい。 1 からの勉強確認結果を載せなきゃいけないっていうのはありました。 はい。
1:19:37	はい。なので、設工認の一部だというのは、もう認識しています。了解。
1:19:43	ちょっと検査ですね、ダスキンさんするのかどうかってのちょっとあつてですね。
1:19:52	耐震の検査ですよ。だから、何を検査するのが結構、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:01	最新の、
1:20:04	サポーターサポートって、
1:20:06	耐震の検査は対象じゃないですよ。サポート受けますけど、それは配置がそうなってる場所が一番あれなんです。ただこれはメカニカルな、
1:20:18	お母さんはね、これはストレートなのか。
1:20:20	一応配管系統間の間ですか、書いてあるじゃない。
1:20:25	あれが、
1:20:27	皆さんはちゃんと検討した記憶があって、僕らと記録確認で見るとよ。そういう現場が行かなくて、ちゃんとやってますよ。って言って、それは印象で基づいたものって言うていうので確認し終わってっていうのは、
1:20:40	後はタイヘキとかだったりすると最終的って見方はしなくて、遮へいコンクリートだったら見るんですけどね。
1:20:50	4億にあるようなもんです。業務部に或いは遮へいコンクリートとかだったらアスターとか材料とか施工状況、
1:20:57	普通の耐震って、検査項目ないので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:01	稲井建設時代とか、影響確認ですね、あくまでも計算書で、その計算書の内容が、基準を満足していること。
1:21:11	今回の場合だと、影響がないこと。そうですねいうでそれは比嘉荒谷。
1:21:18	本当はね。
1:21:19	と言ってちょっとこの話はまたちょっと確定していいですか。でもちょっと言うと、何でそんなこと言ってるかっていうと、減衰係数かな、
1:21:30	みたいなものを、やっぱり実力値を使って、通したそのプラントがあるっていうのを聞いていてですね。
1:21:38	そんな時には、検査で、そのまずハンマーでこうアイザワなんか体でどれくらい攻撃するかっていうデータをとって、
1:21:47	いうところからスタートした検査がある。
1:21:49	切ってるんですよ。
1:21:51	だからそういうことをするのかなっていうふうに思ったんですよ。
1:21:59	今は、我々としては、今までの我々が崩壊したデータとかやった試験結果に基づいてですね、徹底しているので、改めて我々の支援する。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:13	は、何かなさそうですよあんまりないです。コンクリート剛性だけで ね、照合するんだったらなんか、それはそうなんですけど、最後、例えばこの日について比較するってなったときには、
1:22:27	ちょっと今回、
1:22:28	配管だったら2%とか、設計だと2分かかってるけども、実験結果だと、例えばバーンとかあったら、ここで比較するときに、
1:22:39	あえて違うのをやると。
1:22:42	例えば、これもっとちっちゃくなって、
1:22:45	10%カップの中に全部おさまっちゃったから、影響確認、異常ありませんっていう
1:22:50	結果もあり得るわけです。はい。
1:22:52	ていう方法をとるかどうか、ちょっとこれからですけど。
1:22:56	なので、ちょっといろんなパターンを考えてただ、改めて減衰定数取り直すっていうところまでは、今考えじゃなくて、
1:23:06	ただ信頼に足るデータがあって、それをご提示してるところで、その文献が、やっぱりなんていうような結果になると、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:17	我々としてはそれが使えなくなるって。うん。いう流れになるだけかなとちょっと。
1:23:24	プラントを改めて、
1:23:26	引っ張って、減衰定数見るってのはちょっとわかりかなってというのが、そうですね。
1:23:32	わかりました。理解としては、やっぱりこの地盤物性ばらつきの評価、全部の波についての評価ってのは、設工認でしっかりと全部出てくると。
1:23:43	ということで、
1:23:44	わかりました。了解。
1:23:46	なるほど。はい。
1:23:48	ちょうど震源の議論やってます。
1:23:52	すいません。どうぞ。そうですけれども、
1:23:56	発電等の例を見て一応施工人の補足のような形で、この
1:24:05	評価ってというのは、添付するような形かなというふうに認識しています。
1:24:10	繰り返しですけど設計の方は、施工にもここで示している黒い

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:17	線でやらしていただいて、
1:24:20	それに対して地盤物性を考慮したときに、その影響評価というのを、きちんと影響評価というかその影響確認をきちんとした上で、
1:24:34	後任を説明しているという、
1:24:37	を確認してますのでそういう方向でやりたいというふうに考えています。
1:24:43	そうなんだ。やっぱり設工認に行っても、影響評価、
1:24:49	オプションじゃないけど、
1:24:51	うん、てことなんですか。
1:24:54	これは何ですかねその実用炉もおんなじなんですかね。それはそう聞いてます。そうなんですか。耐震計算書の中身ではなく、流れじゃなくってね、耐震計算書の、
1:25:10	補足資料。
1:25:13	そういう位置付けなんだ。
1:25:15	率いましたけど合ってます。
1:25:18	川田ですその通りです。補足的な説明にしてるというふうに伺ってます。これがメインストリームになるかどうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:29	そういう位置付けじゃないんだ。
1:25:35	ただ、あとやり方で、柏崎みたいに、はい今全部包絡するやつで、これが設計をやると、だったら根井に入りますよね。
1:25:45	今回のやり方だと。
1:25:48	でやってるところはうん。参考資料を解く費用だって、
1:25:54	今回のやつでも、日比の部分って、もし影響が評価されたら、それはそれを含めてやる。
1:26:02	さっきの宮崎さんの言い方で、郡委員会に書いてあって、
1:26:08	ちゃんとプラス評価、こうしたものが全部性だという話になっちゃったら、素晴らしかったよね、止まっちゃう感じますねそういうことをお話しするとね。
1:26:19	それはあくまでもここまでやってきたの標準の計算方法ではないので、みたいな、理屈が、
1:26:29	そうなんだ。
1:26:32	今の嶋田さんの質問に対する答えはどうですか。うんひげが出たところ、DRで何級で覚えたところ、ひげが出たものに対して、
1:26:42	補強する場合には、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:45	前に戻りますけど、ひげが出た結果として、例えばそれが1.2倍でした。
1:26:51	もともと設計余裕が例えば2倍ありましたって言ったら、そこは影響確認として問題がないので、
1:26:58	参考資料の中で、当時、もうね、わかります。
1:27:03	今回でもそういう議論できない。それ建屋でやっちゃうと、電波建屋で落としちゃうから、あんまりそういう細かい議論できないでしょ。
1:27:11	いや、ある程度、
1:27:15	これ目的。
1:27:18	Fに関してはできます。人はエフエフワン亡くされ、
1:27:24	設工認の添付についている耐震計算書は基本でやって、影響評価はまとめ資料、
1:27:33	いう整理ですね。だから、補強が何も無いんだよ。
1:27:37	今そういう設工認、設工認として早々には、
1:27:41	そのノミナルというか、いわゆる通常のやり方なのが、設計用FRSに対してD層で結果等の計算が出てくるのであって、ばらつきの影響どう

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>なんだよと言われたらいや考慮したらちゃんと確認したんですけど別に改造も何も発生しないので、</p>
1:27:58	<p>特に書いてませんっていう、これは参考送付資料としてはわかった。ちょっとこれは臨界流でちょっと植草仕方ないので、</p>
1:28:08	<p>それをこれ不確かさをやってるんだって話、そんな感じに聞こえるんですね、いいですか。いやそうじゃないと、私じゃないでしょって。だから、ちょっとそこは我々としては、一応発電の。</p>
1:28:25	<p>書き方をさせて書き方の取り扱いを見て、今のご説明をしているので、ただ、</p>
1:28:33	<p>多分8年度は1回それ決めると、そんなやり方で全部踏襲してるんですよ。</p>
1:28:39	<p>どうかわからないんで、そこねこから繰り返されると、ゼネコンから知らなきゃいけない、多分ね、いいと思いますよ、設計は皆でやるっていう</p>
1:28:54	<p>ワー別ないからいいんだけど、</p>
1:28:58	<p>それはね、ばらつき見ても大丈夫っていうのは別に確認したっていうのは、</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:04	思いますって言ってるわけですね。
1:29:06	僕も詳しく知らないけど、そうなるって、今岩佐がおっしゃってるのはだから、うん。この本人ガイドに基づいて、ばらつきをこうトータルとして設定してるんだっていう言い方をすると、
1:29:19	工認ガイドの要は範疇だから、こちらでおかしいですけど本部本部の計算書に書くべきだっていう、そういう気もする。だからその言い方をね、よく考えないと、
1:29:33	して、もちろん僕全然そういう方向に対応してきました。
1:29:39	そうです。
1:29:43	やっぱり理解は一つ、どうどうしていいのか。
1:29:47	約これが入ってたっていう、
1:29:54	言葉を変えますよね。
1:29:58	よそはない。
1:29:59	いや、持ってくれば本来入るから、設計はそれでやったんだけど、一応大丈夫かどうかは確認したんですね。
1:30:06	事が、
1:30:07	逆に、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:09	なきやいけない。
1:30:13	いや、
1:30:17	あ、そういう整理をすいませんね。だって、設計でやるときはノミナルだから、当然そのコンクリートの設計基準強度。
1:30:31	最終的な考えなくて、一番標準モデルでやる
1:30:35	影響見るときって言ったらばラッキー見たけ。
1:30:40	だけの他でも、プラス耐震益も考慮を1個1個、
1:30:44	全部、
1:30:46	慌てて実強度でもやりたいひん補助益も考慮してやっぱときも、プラス側に振るそういう形で、今は基本は、条件はほぼ一緒に、はい。
1:30:59	地盤を、松丸支部の排風ルートだけで、ただあとコンクリートの強度については、はい。今は、
1:31:10	設計は設計基準強度で保守的に設定あるけども、ここはノミナル値に戻し、
1:31:16	実力値に入るっていうか、
1:31:19	今のみだって言った時、実力の話をして、そう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:23	あれすると、ボラティを振ったけ、常盤他の合成なんかも変えてるんですね、変えるんです。
1:31:35	今そう聞こえたんですけど、違う、普段やってるだけです。はい。よろしいですか。
1:31:42	衛藤。
1:31:43	この黒線のノミナルというのは基本ケースの、なので、す、建物設計基準共同、ここの今日の資料でいきますと 22.1 という値を使って、
1:31:57	行っております。
1:31:59	当然その地盤物性値もプラマイワンシグマというのは考慮してない、基本ケースでのものがこの
1:32:09	黒線で、黒線はそのために、プラマイ 0%を、ばらつきを考慮して、生
1:32:20	井%して各国したのがこの黒線と、
1:32:22	いうことになっていますので、
1:32:22	設計はこの黒線を使うということにしております。それで、
1:32:34	コンクリート強度 1.4 倍っていった評価実強度ってことでしょ。うん。 だからこのばらつきをプラス側に振ったら、うん。コンクリートも実強度を持ってきてるし、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:44	耐震壁も補助平均も考慮したのかわかんないけど、学校やってやるんですってことなんです。
1:32:50	これやっぱり健全性評価だって関じゃないから、まとめていただくんです。はい。
1:33:00	戦略ってことなんですってやったら、
1:33:12	A、B5になりますので、やるときには、
1:33:17	建物がすでに建っているので、コンクリートはAFCを、
1:33:24	やる、やったというのがコアになりますので、出しております。わかりました。
1:33:36	地盤物性だけ動かしたケースってのは特にやってないんですね。じゃあ、例えばやらないつもりなそうそう。そうではそういうふうに思っておりません。
1:33:46	あまり意味がないから。
1:33:49	そうやって当然範囲内の当たり前だから、無駄だと、その次、いや、これ明らかに古山さん。そんなものはやらない可能性あるんだったら、
1:33:59	その健全性評価なんだな、やっぱりその設計がバラッ君たときにも健全ですかっていうのを見る。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:06	だから、これは鉄砲になって、確認なんという言い方なんでしょう、設計ではありません。
1:34:17	集合って悩ましいよね、あやしいもんだ。
1:34:21	やりたいことは何となく。
1:34:23	わかんない気がする。はい。
1:34:28	普通に考えたら、自分の地震が動くんだったら、厳しいほうで設定しようっていう、新しく作るのはそうでしょうね。ないんですよ。
1:34:37	そうですね。新しくなそう変わらない中で、
1:34:43	多分ね、固体廃棄物貯蔵庫とか新しく建てるなんてそういうふうに言うてくるわけ。多分そういってどう大丈夫だって言ってきてね。
1:34:52	これが後曲げによる、
1:34:59	建物はねまだ実測しわかんないから、ちゃんと設計データで、こっち側でやるよね。
1:35:06	普通だったらそうなんですね。
1:35:09	待ってる時の話なんですけど、震源特定のお話をちょうどね今別々プロットでやってまして、もうあれね、運送にいるかどうかの話があるんで、評価だけで、改造発生しない人たちいるんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:22	こいつら石膏にいるのか、そのあと検査発生するのか、広畑にあった
1:35:27	一昨日、先週だったから、神子さんと、
1:35:32	来たよ、松元うん。
1:35:36	そこに行ってこれ、工事しないやつ。
1:35:40	今それが原因。
1:35:42	ありがとうございます。
1:35:45	そうですね。ちょっと一つ手当か。多分、
1:35:51	いや、いや、確認しない。
1:36:02	そういうの計算結果どっかでオンラインっていうかそうですね。逆に厳しいなるほど。JAはここで施行に立ちました
1:36:12	鹿野の方からいらんんじゃない。
1:36:17	加茂さん、田沼さんの的にはね、根拠はね、ないんじゃないかと思うんですよね。止めてね、思ったのは、何許可だけ切っちゃう。それをいろいろでない。
1:36:34	いや、ただそれを見せ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:38	私の中でもいろんな持ってる人たちがいました点を今また議論してうちに 实用炉のトレンドは、これは今年度は本文事項を変更させて、向こう で基本設計方針、
1:36:51	P Tを書かせて、業務本部の変更で改造に当たるからすると、計算書を出してこい、こういうやり方、実際聞いたから、はい。
1:37:02	うん。
1:37:04	うん。
1:37:06	ここまで数的には設工認に書いておいたほうがいいような気がするんだ よな。
1:37:12	別です。
1:37:14	ですねC Rはね違うんですよ、基準地震動って書いてあるだけで、基準 地震動ナンバーとか書いてない。こいつやってないんだ。いや、計算書 に書いてあって、宝田本部に書いてないんだ。これ実はもそうだってみ んなそうね1から6とかね。そんな書き方してるとどこまでですね、 Cさん。
1:37:34	そうなんだ。
1:37:36	基本的に欲しいという、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:38	方針のところですけど、はい、グラフありませんでした
1:37:44	グラフねえ。
1:37:46	本部なのか。
1:37:48	F R S は全部添付で経産省の方で、
1:37:53	あれしてる場所は、基準、いわゆる基準地震分はうちもそうですけど、
1:37:58	と。
1:38:00	多分田井小学校の今度から、うん、図幾つって読み込んでいて、はい。
1:38:04	本部にあったんだろうとするとそれはもうじゃなくて、添付資料。
1:38:10	もっとか。
1:38:11	本部。
1:38:13	そんな、
1:38:15	塀なんかH T T R の文章を見さしてもらったんですけど、
1:38:19	特にそのS F 幾つっていう書き方はしてなかった。
1:38:23	読もうと思えば読めちゃうっていうだけでは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:28	ちょっとそれはね多分中の議論に合わせた方がいいですよちょうどや てるからね。それで検査も何見るかっていうのを、今日やるらしいの で、
1:38:36	今何もしないですね。原料も変えないうちは全部一緒なケースじゃそ んなに向かえないし、減衰もそんな話はあったかもしれない。またちょ っとまたさせていただくかもしれない。
1:38:48	横谷のケースです。
1:38:50	赤池和気。
1:38:53	衛藤。
1:38:54	影響確認でも、
1:38:56	はい。影響確認っていうのはありません。そういう意味では、設計用の F R Sを使った評価は、
1:39:06	今のところJ Rの通りやる。
1:39:09	影響確認用のプロットと比較をするときに、
1:39:14	実は、
1:39:16	設計をね使ったF R Sと、
1:39:19	実力値ベースのF R Sを選択する時に減衰定数も実力ベースのを、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:24	比較する可能性が。
1:39:26	一応これは、
1:39:29	これだけ。
1:39:30	それは説明された。
1:39:36	先々で、結局そういうことを言わないかもしれない。
1:39:41	検査じゃないけど、
1:39:43	いや、
1:39:44	皆さんは計算してくださいよ。
1:39:46	規制検査でやるかどうかは別として、皆さんは、
1:39:50	検査してくださいよ、ちゃんと実力値が出るっていうのを、何らかの、
1:39:55	まだ我々としての文献確認、人事院から口だからもうデータはあるっていう。
1:40:00	その記録過去の記録は認否。
1:40:04	それ条件変わってないけどちゃんといえるんだ。
1:40:10	あとちょっとそうなったとき、ちょっとコメントは、趣旨がわかりました。
1:40:16	持ち帰りです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:18	その負担は県、
1:40:20	片方がいいと思うんですね。
1:40:22	だけじゃない
1:40:25	というお話です。
1:40:29	そうか。
1:40:33	ちょっと今日の午前中の議論後でフィードバックしてもらおう
1:40:36	そう考えておりますし、
1:40:43	の方に天池宇田
1:40:48	皆もう流れにおまかせ。
1:40:53	大変な
1:40:57	ごめんなさい。
1:40:58	そういう言葉を展開しないと、その問題なんです。
1:41:05	ひとつ私からいいですか。お願いします。
1:41:07	はいどうぞ、高野CEO。
1:41:11	それは。うん。アリヨシだけください。
1:41:16	いっぱいイメージが違う言っちゃいましたけど、大丈夫なんですか。私はそこだけ答弁します。なるほど。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:24	そこだけはやっぱり、
1:41:27	画面できるってこと。
1:41:29	上が教える。
1:41:30	紙のタブレット。
1:41:34	ということでそこそこは気をつけてくださいということだけですね。はい、ありがとうございます。
1:41:48	今日、今日のお話このぐらいですか。
1:41:51	ちょっと我々としても、費用対する一定おめでたく終わったということで、
1:41:59	プログラム通り終わります。今日、
1:42:01	あと、我々ここで聞いていいですか面取り。
1:42:06	ね、エントリー44条で、違うじゃあ。
1:42:12	あれ大丈夫、43、40 取扱説明書条例、求人要求は変わってないよと。
1:42:22	何か設備変わってるのは、何かありましたっけ。
1:42:25	それじゃないと、多分基準要求として変わってるのが1ヶ所だけやろ。
1:42:32	何か後ろの方に確かドイツをつけなきゃいけないとか、おりか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:37	逝去剥がれるなんか、確かなんか読めたんじゃないかと読めとか、ちょっと今棚田の話あったので、整理をしていただいて確認くださいです。
1:42:48	基準によっても変わってなくて、藤海脚ないんだったら、何も無いっていう。
1:42:57	確認制度だと思ってますか、ちょっと今、整理してもらってないんでカタノさんから何て言う水深ついてと。
1:43:06	そういう養型ぐらいは追加になってませんかという一時期伺って、
1:43:11	そうですね、次女所って前から請求がついてるやなと思ってる。
1:43:19	それは現場の中で、エリアモードの色を生かしましたね。
1:43:25	それは奥井照屋他にじゃあ、改造、
1:43:35	いわゆる話があったのが、
1:43:38	使用済み燃料貯蔵槽の経営局水の水位を測定的
1:43:43	新しく入ったように見えてるから、まだこれもともとね、保有生イベントによってなってるから、そこで読めるような気もするし、
1:43:51	税金もともとあって、運用管理してんだったら、変更なしだろうなど。
1:43:55	いいんじゃないかと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:57	あともう1個は、燃料取扱場所の温度の異常検知っていうの、これ私は、
1:44:03	明示的にね。ただ、これはもともとあの雰囲気とか、エリアが管理してる中の一環ですでにやってるんだったら、変わりないってこと。
1:44:12	例えば、
1:44:13	1ヶ月は変わってるんだけど、設備設計変わってなくてもともとやってるっていうんだったら、
1:44:18	変更なしっていえるだろうかな、燃料、変わってないから、何か変わってるような気がなくて、いや、事業。
1:44:26	ちょっと
1:44:27	変わってないんだたらもう変わってないんで、すみません、わかりました。
1:44:33	と、40条は、
1:44:35	文面だけ見比べると、
1:44:38	ミューチュアルをちょこちょこ見た目上ね、ただもともとこの運用としてやってたからこういうふうと呼んでやってたんだっていうんであればそう言ってもらえればもっとこの間は解釈まで含めてっていう話。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:50	いただいたので、そうすると、結構なくなれば、
1:44:55	丹治。
1:44:57	60条とハガいうけど、
1:44:59	多分変わってないですよ。
1:45:02	多分、多分ですけど、
1:45:05	とか、結構、これもなくなってくる。
1:45:09	なのかなあとはいけません今、整理はしてるんですけど、
1:45:14	はい、わかりました。
1:45:19	例えばここからは、
1:45:20	やっぱね。
1:45:23	できればもうまだ書いてないよね。
1:45:26	残念です。
1:45:31	多分規則ベースは、利益で6月に出してる。
1:45:36	あれはだからIP入ってるだけ。
1:45:40	いや、違うのもあるんだよね運用変えちゃったりして入ってもあるんですよ。麻生カタノで、それはないんですけど、
1:45:49	運用変えたっていうのはですね、13条とか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:52	それもあるし、あと 44 条の貯蔵槽のところは遠慮の発熱を軽減するために冷却期間を変えてるんです。
1:46:03	多分こちらとは事情は違うところもある。
1:46:11	うん。
1:46:22	別に 1 問 1 ね、変わってなかったのかなってことはないですよ。もちろん否定の趣旨として、麻生さんわかってれば、
1:46:32	ちょっと変えん等、その解釈だけ含めて、新たに出発っていうか、変わってないって判断した理由まで書けばいい。
1:46:42	はい。
1:46:47	そうすると記事の話も聞いててまたその見てない。
1:46:50	最初の設計の時期が、
1:46:52	そうそうそう。
1:46:53	加藤さん来る前に 25 日は
1:46:57	いうことになりますよ。
1:46:59	スケジュール。
1:47:01	お話が、
1:47:02	どうしても不可避ですよっていう話はしてます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:05	いやだから最後にちょっと触れるだけにしてくれそういう
1:47:09	根井、ちょっと、
1:47:15	これも欲しい回答にはならないということ是可以する。僕らの関心事項は 審査書を更新系に変えていくから、何がいつ出てくるんですかっていつ たものが知りたい。
1:47:27	すると、
1:47:29	Dと11月時点でまだ見えないものもあるんだけど、
1:47:32	12月末ぐらいだったら増えてますよねと言ったら、
1:47:37	栗栖の方も、
1:47:40	それちょっと淡々とやっていくじゃないから、
1:47:43	目標目標で、皆認識しながらやってくれない。
1:47:47	今日見せます。
1:47:50	基本は、耐震が何か二つの話を基本に、メインでやるってことでよろし いです。
1:47:56	あとで大きく、
1:47:58	進学のと看どうとか、いや、加地はいつぱいつけたけどどうとか。
1:48:03	いような話にはなりません。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:06	いや、ですから夕張ネットなんかもそういうしか、
1:48:11	じゃあ、それがわかってれば引き上げ、
1:48:16	今、
1:48:17	担当通やっていくのが、
1:48:19	どうでしょうか。
1:48:20	淡々とやってくれと。
1:48:23	雰囲気もそう、
1:48:27	多分、あれでしょ、11月25日と多分12月下旬、
1:48:33	高間さんあそこには、だから、作って、またいろいろ、
1:48:38	関東でやっていったことだし、
1:48:41	そうです。積み上げたものでは、
1:48:43	できれば見通しも見てるといいな。
1:48:46	調整の話もある。
1:48:49	おおよそぐらい。
1:48:51	12月、例えば19-10、
1:48:55	対応可能です。
1:48:59	19の週、最後だね。そうですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:04	そうだ。むしろ、気持ちがいいと言ってないんです。26日はないですから。
1:49:15	eスポーツの次にできるそっか。スプレッド皆さん欲しいですもんね。でも前の週がいいか。ごめんなさい。失礼しました。
1:49:23	でも多分ね19の周ってね、実務とかも駆け込み需要はある。
1:49:29	早めに調整しないとまた、
1:49:33	逆に24時間と少し比べて、
1:49:36	それをやると、26日だったら多分26日から多分浦番組23日やってるってというのは私は言う発想はあると思いますけど以内には確認っていうことで、大体こう、
1:49:47	ここの名前をしていただけるといいかなあ。
1:49:51	はい。なので、例えば、場所としては、耐震関係の設計性、
1:49:59	種。
1:49:59	カタノの設計、
1:50:01	うちも、
1:50:04	それから2000億を出しました。
1:50:09	そのネタを、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:11	うん。
1:50:12	準備でき、
1:50:14	必要酷な問題にしてよろしいですか。
1:50:17	そうです今日恒常的なコメントをいただいたので、中身としてはしまし よう。
1:50:23	はい。方向性というか、
1:50:29	ここで、
1:50:35	はい、じゃ、本格的に皆さんじゅ、25日はもうやってOKでいいです か。有賀。
1:50:41	はい。25日は終わりだね。はい。もう形ですね、新しいですねそこは、
1:50:48	いる。
1:50:49	はい。了解です。
1:50:51	スケジュールはほどほどにしてくれと。
1:50:54	ということですね。
1:51:00	はい。
1:51:03	そうですねちょっと具体的に、あんまり御説明はできないんじゃないか というふうには考えてますけど、それをお前は当然わかってんだからあ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	んまりぎりぎり出ちゃって、こっちは困るだけだからお答えしようよと いうことだとわかりましたので、
1:51:20	あと、すいません1時間の範疇なので、何を優先してちょっと。はい。
1:51:29	川名とかどうしますかね。それを言うと皆さんがとり取りたいのをやっ たほうが得ですよ。せっかくです。
1:51:34	あと多分サブでやるものあるんだったらこれはしっかりできましたと か、こういうふうな決めたりですとか、とりたいものを積極的にやった 方がお得ですと、多分んと。
1:51:44	発表したいのは、多分今日影響確認を行ってもいいし、そこ、その他の 会合でやらなくちゃいけない。それが多分一番確定したい。
1:51:55	で、あとは、イスイの方も選定の話が出たんで、
1:52:01	それからカタノ方は当然、
1:52:04	はい。
1:52:05	段階的ですね駄目で、
1:52:07	変えていきたいってところが三つは面かなと。
1:52:10	最初の設計成立性の話は逆に、
1:52:13	もう結果なので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:16	まあまあタイミングにする。
1:52:18	イメージは、
1:52:19	でしょうね。他プラントの例を知ってるでしょうけど、やってるやり方と、この人はありません。
1:52:29	横田寺井です。うまく説明通りとしてできれば、
1:52:33	それぞれ1時間に、ちょっとその辺でして、関先生と村上
1:52:40	これやってOKでした。そうですか。
1:52:43	出しますと大丈夫でしたっていう説明だけで終わらしてしまう、感じで議論したところを、
1:52:49	いわゆる仕様書
1:52:52	そう、私の中では明示しても、
1:52:55	今の戻ってから、山本。
1:52:59	ということで、取りたいものを落ち込むという
1:53:03	何かこう、
1:53:05	こういう
1:53:06	1時間ですよ。はい。
1:53:08	時間ですから、多分20分20分20分でやったとして質疑込みなんで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:13	説明プラス見込み 1 個 20 分以内に収まったら水木
1:53:17	161055 ぐらい。
1:53:20	やれば、
1:53:22	次も発生するんだったら、ちょっと、
1:53:25	言葉にした方がいいかも。
1:53:46	じゃあ、特になければ、本日のヒアリングはこれぐらいにしたいと思います。
1:53:52	の方もよろしいですかね。
1:53:56	はい。もう奥大丈夫です。はい、わかりました。では近野委員がこれで終わりにしたいと思いますどうもありがとうございました。ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。